

令和6年度 里山探検隊〔根尾コース〕開催！

『里山探検隊』は、揖斐川上流域の山間部で生活されている人々の暮らしや文化に直接触れると共に、その交流を通じて山と水との関わりや水源保全及び防災の大切さを理解していただく学習の場として活動するものです。

I 概要

日時: 令和6年11月13日(水)12:30~17:10
見学箇所: ①根尾白谷大崩壊地、②ガラン谷第1砂防堰堤工事現場
③敷原谷第1砂防堰堤、④鷲巣谷第1砂防堰堤
参加者: 8組10名

II 見学の様子



根尾白谷大崩壊地



しきはらたに
敷原谷第1砂防堰堤



ガラン谷第1砂防堰堤工事現場



わしずたに
鷲巣谷第1砂防堰堤

紅葉に染まる根尾白谷をバックに記念撮影

探検隊隊員10名



III 参加者の感想

「堰堤だけでなく地質にも興味があり、崩落地を見られてとても面白かった。」

「守られているのは、(砂防堰堤が作られている)上流域だけではなく、流域全体である。」

「砂防施設に興味があり、SABOカードを配布しているイベントに参加できラッキーだった。」との感想を頂くほか、参加した全員から満足したとの声を頂きました。

また、「砂防堰堤だけでなく、治水ダムとの関連や地域の人々との関わりについて、興味がある。」との感想も頂き、今後の活動への期待の声も頂きました。